

研究課題：胎児心臓 Global Longitudinal Strain (GLS) の計測において必要な Frame Rate についての検証

1. 研究の目的

心拍数の高い胎児において、心機能の解析には高い画質が求められます。一方で、解析画像の必要な画質についての検証は確立していません。画像解析に必要なエコーの設定について検証します。

2. 研究の方法

2023年5月から2023年10月までに6ヶ月間に周産期センターで胎児心エコー検査を行い「正常構造の心臓」と診断された患者様が対象です。保存画像、診療録から、心機能や合併疾患の有無の情報を調べまとめます。

3. 研究期間

2024年1月から2026年3月まで。

4. 研究に用いる資料・情報の種類

胎児心エコー検査と、周産期の経過を画像検査結果、カルテの記載から、検査に関する事柄（画像、検査所見、合併疾患、心象経過）を調べまとめます。画像（個人情報は一切含まない）や解析結果が論文内に掲載されることがあります。

5. 外部への資料・情報の提供、研究成果の公表

この研究で得られた結果は、学術集会での発表や医学雑誌などに公表されることがありますが、患者様の名前など個人情報は一切分からないようにしますので、プライバシーは守られます。また、この研究で得られたデータが本研究の目的以外に使用されることはありません。

6. 研究組織

研究機関：地方独立行政法人埼玉県立病院機構 埼玉県立小児医療センター
研究責任者：埼玉県立小児医療センター 循環器科 医長 百木 恒太
研究分担者：東京大学医学部 小児科 准教授 松井 彦郎
埼玉県立小児医療センター 循環器科 科長 星野 健司
埼玉県立小児医療センター 循環器科 医長 河内 貞貴

お問い合わせ先・研究への参加を希望しない場合の連絡先

研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲

内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。
また、資料・情報が当該研究に用いられることについて患者様もしくは患者様の
代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、2024年4
月30日までに下記の連絡先へお申出ください。その場合でも患者様に不利益が
生じることはありません。

地方独立行政法人埼玉県立病院機構
埼玉県立小児医療センター
医事担当（代表 048-601-2200）